

看護管理 第5巻 総目次

1995年(1～8号)

(表示は、筆者名：題名、号数、開始ページ、)

【特集・焦点】

外来看護の評価(1号)

数間恵子・他：外来患者に対する個別療養相談活動と患者の評価, 1, 4.

木下由美子：外来看護評価基準による外来看護婦の自己評価, 1, 10.

看護体制変革期の課題と取り組み(2号)

重村淳子：意識改革や質の向上に結びつけるチャンス, 2, 74.

斉藤裕子：“良い看護の提供”の視点から, 2, 79.

浅野ふみち：病院経営に開眼させられる好機, 2, 83.

日本看護政策研究会第2回公開勉強会

「新看護体系は社会に何をもたらすか」より

草刈淳子：広範かつ抜本的改正となった新看護体系, 2, 91.

野村陽子：新看護体系創設の経緯、特徴、影響, 2, 94.

大山正夫：社会保障としての看護の視点から, 2, 100.

山崎絆：当院の目指す目標と新看護体系, 2, 107.

質疑応答, 2, 113.

中西睦子：さまざまな問題点が披瀝された勉強会, 2, 120.

固定チームナースィング(継続受持ち方式)(3号)

固定チームナースィング研究会第1回研究集会より, 3, 144.

[基調講演]

西元勝子：固定チームナースィング(継続受持ち方式)の理念と実践, 3, 147.

[シンポジウム]

固定チームナースィングの導入と運営

塩澤洋子：組織改革への取り組み, 3, 154.

藤吉泰枝：病棟婦長の立場から, 3, 158.

和田小恵：リーダーとしての取り組み, 3, 162.

永見瑠美子：外来・手術室での取り組み, 3, 168.

[まとめとQ&A]

安部陽子：固定チームナースィングの定着発展に向けて, 3, 171.

中川真理子：混合病棟での取り組み, 3, 180.

阪神・淡路大震災が看護に問うもの(4号)

弁野由起子：夜勤婦長としての体験から, 4, 212.

P.R. Underwood：外傷反応の理解と対策, 4, 219.

田中和枝：避難所における感染防止の取り組み, 4,

224.

荒川義子：危機状況への反応と対処の仕方, 4, 230.

看護とセクシュアリティ(5号)

高村寿子：セクシュアリティの看護は今, 5, 284.

王藤祝子：臨床教育の場では, 5, 293.

渡辺純一：性の看護の意識と臨床での実情, 5, 298.

高村寿子・他：[事例検討] あなたはどうする—臨床で性の問題に出会った時, 5, 303.

モジュール型継続受持方式(6号)

佐伯明代子：モジュール型継続受持方式(松木式)の効果の運用のために, 6, 358.

兼浜民子・他：モジュール型継続受持方式による看護を展開して, 6, 370.

藤本美智子・他：機能別から受持制に変えて, 6, 375.

専門職看護の新たな視点

コンシューマ主導の発想とマーケティング

〈第27回聖路加看護大学公開講座より〉(7号)

[講演]

L.L. Strasen：コンシューマ主義とマーケティングがアメリカ合衆国ヘルスケア産業で果たす役割, 7, 431.

村田昭治：美しいヒューマンなCAREへのヴィジョンとC.S.(Citizen Satisfaction), 7, 447.

L.L. Strasen：専門職看護のためのコンシューマ主義とマーケティングの応用, 7, 475.

[てい談]

L.L. Strasen：保健医療・看護におけるコンシューマ主導の考え方とマーケティング, 7, 461.

[シンポジウム]

村松静子・井部俊子・堀内成子・L.L. Strasen：コンシューマ主導のマーケティング的発想をどう看護に活かすか, 7, 487.

臨床看護実践能力を考える—ストーリーマリハビリテーションを例に(8号)

青木和恵：ストーリーマリハビリテーションをとおしてみるETナースの判断能力とは, 8, 520.

前田公子・他：ストーリーケアにおける患者管理と看護婦の専門性の育成, 8, 525.

【特別対談】

Y. Leibowitz・井部俊子：アメリカの医療事情と看護管理, 1, 16.

【特別記事】

P.R. Underwood：専門職としての看護の役割について，1，25.

阪神大震災専門職として看護が発揮される時，2，70.

宮島俊彦：診療報酬とは何か，8，541.

平岡敬子：日本の保健医療協力における看護分野の協力の実態と課題，8，551.

【日米共同研究】

穀山聡子・他：スタッフナースが好む応答とヘッドナースの応答との比較，1，33.

穀山聡子・他：国際共同研究の必要性和プロセス，8，532.

【調査報告】

吉村八千代・他：私立医科大学病院における看護職の動き，6，380.

【実践報告】

押尾美智：“目標による管理”導入による看護管理実践，3，186.

竹内孝子：看護業務改善の「戦略」に向けて，6，390.

【調査・研究】

上田稚代子：看護婦のバーンアウトについての研究，1，40.

山下美根子：看護婦の職務満足度に関する研究，3，191.

前田樹海：第三者機構による病院機能評価に向けた看護評価のあり方に関する考察，4，237.

広瀬泰子：退職看護婦の動向と退職に至るプロセスに関する考察，4，243.

大伍マサヨ・他：心臓カテーテル法と手術にかかる看護時間と費用の調査，4，251.

丹波治子：主任人事の任期制評価の実施，5，316.

【理念と実践】

貝路文江：総合診療部における看護の役割，6，396.

【病院経営と看護部】

保手浜房子：病院経営に果たす看護部の役割，1，48.

【マネジメントにいかす海外文献】

後藤桂子訳：看護管理のための最小限のデータセット，5，321.

【Book Review】

内田卿子評：「看護の灯高くかかげて 金子光回顧録」，5，327.

西元勝子評：「阪神・淡路 震災下の看護婦たち」，7，486.

林千冬評：「福祉は経済を活かす」，8，559.

【連載】

渡辺孝子：レーマ

看護職と自己実現への道，1，2.

専門職としての看護婦とは，2，68.

自由と規律，3，142.

緩和ケアの推進を，4，210.

科学的思考に基づく看護実践への取り組み，5，282.

新看護体系・補助体系への期待，6，356.

看護管理とは開いである，8，518.

林成之・他：救命救急センターにおける医療の原点と新しい看護の展開

医療の原点は患者を治すこと，4，255.

救命救急センターにおける看護管理法の工夫，5，329.

救命救急センターにおける看護治療，6，402.

救命救急センターにおける看護現任教育，8，560.

鷹井清吉：品質管理手法に学ぶ看護管理

QC とは何か？，4，261.

QC サークル活動，5，335.

QC 手法の利点と危険性，6，409.

言語データを用いて職場の問題解決を図る，8，566.

林三夫：基礎講座「信望ある看護管理をめざして」

管理者に求められるもの，1，54.

組織と組織原則，2，123.

管理の5機能，3，197.

職場教育，4，267.

新人スタッフおよび代行者の教育と業務改善のポイント，5，343.

リーダーシップ，6，416.

コミュニケーション，8，573.

樋本和代：夜勤専門婦長，病棟をかけ巡る

夜勤専門婦長をめざした理由，1，60.

夜に看護の本質がわかる，2，132.

私はなぜ夜勤婦長ができたのか，3，202.

さまざまな事例からの学び(1)，4，274.

さまざまな事例からの学び(2)，5，348.

さまざまな事例からの学び(3)，6，422.

さまざまな事例からの学び(4)，8，580.

マネジメントに役立つ文献紹介

平松則子：「動物たちのビジネス・ゼミナール」，1，46.

大吉三千代：「医療改革と企業化—日本医療の構造分析」，2，136.

春日美香子：「住民自身のリーダーシップ機能」，3，206.

平松則子：「臨床看護婦の自立」，4，278.

春日美香子：「医療事故—看護の法と倫理の視点から」，5，352.

大吉三千代：「バリアフリー」，6，426.

平松則子：「システム思考による看護の管理行動(第2版)」，8，584.